



## 服装と持ち物 (※すべての持ち物に、必ず記名してください)

### 【服装】

○活動時の服装です。動きやすさがポイントです。

長袖・長ズボン	ケガ防止や虫刺され予防のため、できるだけ肌の露出が少ない服装でお越し下さい。お肌の抵抗がなければ、綿製品よりはポリエステルなどの化繊のものをお勧めします。汗や雨も乾きやすく体力の消耗を防ぎます。また、フリルのついたもの、ひもつき、リボンなどはさげましょう。
長靴	活動は必ず長靴で行います。長靴もできるだけひざ下くらいの長めのもので、足に合ったサイズにして下さい。
帽子・手ぬぐい・軍手	晴れた場合は日よけとして、雨の場合は防水・防寒として役に立ちます。必ずご準備下さい。つば大きめ、UVカットのもので、襟にも布がついているタイプが良いです。・軍手は、 <u>サイズの合ったものを毎回ご準備下さい。</u> ・手ぬぐいを常に持ち歩きます。首にまいて虫除け、頭からかぶり日よけにも使います。紫外線はお子様にとって大変有害です。お子様を守る工夫をしましょう。

### 【森への持ち物】

○以下の持ち物をリュックに入れ、リュックを背負って登園します。リュックは体に合った大きさを、出し入れがしやすいものにししょう！

水筒	・保温式、肩ひも付き、コップ付きがのぞましく、中身は（お茶か水）を500ml程度ご持参下さい。 ・特に食中毒の季節は、煮沸したものをお勧めします。（※季節に応じた飲物を持たせてください。）
軍手・手ぬぐいの予備	・汚れた時の予備を必ずビニール袋に入れて持たせてください。また、個数はお子様の状態に応じて準備をお願いします。
ティッシュ ビニール袋	・すぐ使えるようポケットティッシュを1つ、リュックの中に準備しておいて下さい。 ・ジップロックやスーパーの袋など。ゴミ、汚れた服や軍靴、集めた実など、いろいろ使います。
着替え	・長袖、肌着、パンツ、長ズボン、靴下（季節に応じて内容はかわります。その都度ご連絡します） ※お子様の状態に応じて着替えの数や、内容が異なります。お子様の状態に応じた準備をしてください。
箸または弁当	・記名についてはご判断をお任せします。 ・箸は毎日洗ってきてください。特に食中毒の季節は衛生面にご注意下さい。夏場の弁当は保冷を。

### 【常備品】

○常備品はピンクハウスへ。たりなくなったら随時補充、季節の変わり目の点検もお願いします。

雨具	・晴れの日でも突然雨になることもあります。毎回必ず雨具をご準備下さい。ポンチョタイプのレインコートは、動きにくく、下半身の防水に適していません。できるだけしっかりした素材のもので、上下別になっているものをお願いします。
防寒着（ウインドブレーカー、ダウン等）	・夏は薄手のもの、冬場は厚手のものを。風を通しにくい素材をご用意下さい。活動内容や天候に合わせて利用しますので、着脱しやすいものをお願いします。夏場は、雨具の上着と兼ねてもかまいません。
着替え：（帽子・軍手・スポーツタオル含む）	・着替えは、厚さや長さを変えて2~3セットご準備下さい。季節や気候により、また子どもたちの体調によりチョイスします。トレーニングパンツやおむつを利用している場合は、ゴミ袋とともに5~6枚準備して下さい。 ・スポーツタオルは、シャワーを浴びた時などに使用します。
履き替え靴	・活動中は基本的に長靴ですが、降園時は汚れたり濡れたりしていることが多く、長靴を嫌がります。万一長靴がはけない時に、履いて帰ります。
手ふきタオル	・ハンドタオルサイズの物、毎日取り換え。5cm程度のかける部分をつけて下さい。
汚れ物バケツ	・園から貸出します。毎日必ずきれいにしてお持ち帰り下さい。

### 【お願い】

◎登園時間を守って下さい。また、お迎えについても同様にお願ひ致します。遅れる場合は時間前に必ず連絡をお願いします。

◎体調などお子様の様子で気になることがありましたら、登園時に必ずスタッフにお申し出下さい。

◎朝食はしっかりとってきましょう！（食事を摂っていない場合はスタッフまで声をおかけ下さい。）

◎園へのジュースやお菓子などの持ち込みはご遠慮下さい。

◎活動に関係ないもの（おもちゃやお人形、アクセサリなど）はお持ちにならないようご指導ください。

◎薬類の投薬は原則行いません。また、ケガ等による処置においても、消毒以上のぬり薬等の使用は一切行いません。ご心配なことがありましたら、その都度ご相談下さい。